

「東日本大震災～あの日を忘れない～」

今年で3回目となるプラネタリウム天歩の東日本大震災特別投影。2011年3月11日の東日本大震災以降も豪雨、台風、火山噴火、地震と様々な自然災害が起こっています。それでも時間がたつにつれ、記憶は薄れ、災害への備えも怠りがちになります。今年は東日本大震災等についてのミニ展示や防災講演会も行います。今、何ができるか、一緒に考えてみませんか。

ミニ展示：3月2日（土）～3月10日（日）@プラネタリウムロビー

特別投影：3月2日、3日、9日、10日 16:00～17:00

①岩手県南部被災地の記録

2011年5月から約半年ごとに被災地を訪れ撮影した全天周記録映像を紹介します。（約10分）

②プラネタリウム特別番組（仙台市天文台制作）

第一章「星空とともに」 投影日：2日、3日

第二章「星よりも、遠くへ」 投影日：9日、10日 **新作**

あの日、宇宙が見えました。震災から時が過ぎ、被災地の状況や被災者の気持ちが変化する中で、第一章では伝えきれなかった星空を描きます。



防災講演会：3月9日（土）14:30～16:00 @講堂

テーマ：「72時間サバイバル～知っておきたい10のこと～」

突然襲ってくる様々な災害。その時、私たちは何ができるのでしょうか？「避難所って誰が設営・運営するの？」「給水車ってすぐきてくれるの？」「備蓄と非常用持出袋の違いは？」知っているようで実は知らないことがいっぱいの災害現場の実際を紹介します。

また、身近にある新聞紙や段ボールを使って、災害現場で役に立つ便利グッズを一緒に作ってみましょう！

講師：林 美由貴 氏（南風舎主宰、自然体験型教育プランナー）

日本キャンプ協会キャンプディレクター1級、RQ災害教育センター会員。持続可能な社会づくりをめざし、環境教育、人間関係トレーニング、防災教育などの学びの場を提供している。和歌山大学災害科学教育研究センターにも勤務しながら、大学生に野外活動の指導を行う。被災地では、泥掻き作業をはじめボランティアセンターの運営にも関わる。

これまで活動してきた主な災害：岩手宮城内陸地震(2008年) 東日本大震災(2011年、2012年) 紀伊半島豪雨災害(2011年) 広島豪雨災害(2014年) 熊本地震(2016年) 西日本豪雨災害(2018年)

